

Mémoires 2020

チャンピオンズカップ

第21回チャンピオンズカップ(GI)優勝馬 チュウワウイザード



圧巻の伸び脚で大本命を下す



▲クリソベリル(帽色・桃・右)をしっかりマークしながら4コーナーを回るチュウワウイザード(帽色・緑・右)。

「4度目の正直」で大本命馬を倒し、念願のJRA・G I 初制覇を達成した。

暮れのダート王決定戦には8頭のタイトルホースが顔を揃えたが、中でも単勝1.4倍と断然の支持を集めたのが前年の覇者クリソベリルだった。2020年は初戦のサウジカップこそ7着に敗れたが、帰国後は帝王賞、JBCクラシックと貫禄の連勝。国内ではデビューから8戦して依然、無敗を継続していた。

そのクリソベリルに土をつける馬は現れるのか。2番人気は前走、初の古馬との対戦となったシリウスステークスを勝利した3歳馬カフェファラオ。3番人気は3年前の覇者で、前年もクリソベリルのクビ差2着に迫っている7歳の古豪ゴールドドリーム。そして4番人気がチュウワウイザードだった。

ここまで前年のJBCクラシック、年明けの川崎記念と地方交流G Iを2勝しているチュウワウイザードだが、JRAのG I 勝ちはなかった。またクリソベリルとは過去3度対戦し、前年のチャンピオンズカップが4着、前々走の帝王賞、前走のJBCクラシックも続けて3着と、すべて敗れていた。

レースは逃げたエアアルマスに前年3着のインティが絡み、2頭がほぼ雁行して引っ張る形で進んだ。好位を確保したクリソベリルは、向正面の終わりには3番手に進出。4コーナーを回ると、あとは前の2頭を捉えるだけだったが、そこからいつものような伸びがない。鞍上のアクションにもかかわらず手応えの悪い本命馬を力強く交わっていったのは、すぐ直後につけていたチュウワウイザードだった。

懸命にもがくクリソベリルを楽々と突き放したチュウワウイザードは、先頭に立って粘るインティにぐんぐん迫る。少し遅れてゴールドドリームも外から追い込んでくるが、それさえも上回る末脚であっという間にインティを交わすと、セーフティリードを保ったままゴールを駆け抜けた。

レース後、戸崎圭太騎手は「目標にするクリソベリルが前にいてマークできました」と、大久保龍志調教師と事前に立てた作戦通りの展開だったことを明かした。

第21回チャンピオンズカップ(GI)

12/6 中京競馬場 1800m(ダート・左) 晴・良 16頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	チュウワウイザード	牡5	57	戸崎 圭太	大久保龍志	1:49.3	④	⑧⑦⑤④
2	ゴールドドリーム	牡7	57	和田 竜二	平田 修	2 1/2	③	⑪⑩⑧⑦
3	インディ	牡6	57	武 豊	野中 賢二	クビ	⑩	②①②①②
4	クリソベリル	牡4	57	川田 将雅	音無 秀孝	3/4	①	⑦③③③
5	モズアスコット	牡6	57	横山 武史	矢作 秀人	3/4	⑪	⑭⑭⑭⑭⑭
6	カフェファラオ	牡3	56	C.ルメール	堀 宣行	1	②	⑩⑦⑧⑨
7	エアスピネル	牡7	57	福永 祐一	笹井 和秀	クビ	⑫	⑬⑬⑬⑬⑬
8	タイムフライヤー	牡5	57	藤岡 佑介	松田 国英	クビ	⑦	⑧⑩⑩⑦
9	アルクトス	牡5	57	田辺 裕信	栗田 徹	ハナ	⑨	④⑦⑤④
10	エアアルマス	牡5	57	松山 弘平	池添 学	1/2	⑧	①①②①①
11	クリンチャー	牡6	57	三浦 皇成	宮本 博	1/2	⑤	⑪⑫⑫⑫⑫
12	サンライズノヴァ	牡6	57	松若 風馬	音無 秀孝	2 1/2	⑥	⑭⑭⑭⑭⑭
13	アナザートゥルース	騾6	57	M.デム一口	高木 登	1 1/4	⑬	③③③④
14	サトノティターン	牡7	57	藤岡 康太	堀 宣行	3	⑯	⑮⑮⑮⑮⑮
15	メイショウワザシ	牡5	57	高倉 稜	南井 克巳	7	⑯	④⑤⑩⑫
16	ヨシオ	牡7	57	亀田 温心	森 秀行	クビ	⑭	④⑤⑤⑩

単勝 ①1,330円 複勝 ①320円 ②390円 ③1,490円 枠連(1-6) 3,040円
馬連 ②-①4,010円 馬単 ①-②11,170円 ワイド ②-①770円 ①-③3,970円 ②-③3,740円
3連複 ②-①-③35,310円 3連単 ①-②-③206,940円

ハロンタイム 12.7-11.1-12.7-12.0-11.8-12.0-12.1-12.0-12.9
通過タイム 600m ③36.5-800m ④48.5-1000m ⑤1:00.3-1200m ⑥1:12.3-1400m ⑦1:24.4-1600m ⑧1:36.4

優勝馬 チュウワウイザード
2015.4.19生 父キングカメハメハ 母チュウワブロッサム 母の父デュランダル
安平・ノーザンファーム生産 馬主:中西忍氏

▲念願のJRA・G I初勝利を飾ったチュウワウイザード。